



平成 26 年 3 月 12 日

各 位

株式会社リアルビジョン
代表取締役社長 池畑 勝治
(コード番号 6786 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 斉藤 順市
(電話 045-473-7331)

株式会社 SOL Holdings との資本業務提携の解消に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月 12 日開催の当社取締役会において、株式会社 SOL Holdings (以下、「SOL Holdings」という。)と資本業務提携を解消することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携解消の理由

当社は、SOL Holdings との間で中長期的な協業関係を構築の上、両社の事業基盤、ノウハウ等の強みを活かし、両社の企業価値を向上させることを目的として、SOL Holdings との間で、平成 24 年 9 月 28 日付資本業務提携契約 (以下、「本資本業務提携契約」という。)を締結し、SOL Holdings が当社の筆頭株主 (平成 26 年 3 月 12 日現在の発行済株式総数に対する保有割合 26.31%) となる等資本関係をより緊密にした関係構築、事業連携を推進しました。

当社では、本資本業務提携契約締結以降 SOL Holdings より、平成 24 年 11 月 28 日に株式会社ソアシステムの全株式を、平成 25 年 12 月 25 日に株式会社上武の全株式をそれぞれ取得したことにより、事業基盤の強化とグループ再編を実施し、ITソリューション、システム開発、人材派遣と当社グループ間でのシナジー効果を追求できる体制となり、今後の業容拡大に向け当社として一定の成果が得られました。

具体的には、当初本資本業務提携の目的としていた SOL Holdings との組込ソリューション事業の展開につきましては、株式会社ソアシステムを子会社化したことで既存取引先に対する技術提供が可能になり、新規システム開発案件に対する当社グループ内による受託体制の確立、既存取引先に対するソフト開発、改良、保守に関する積極的な提案、大規模病院に対する電子カルテ等システム構築面での当社製品によるサービスの提供等の実現性を高めることができ、当社としましては、現時点において SOL Holdings との間で締結した本資本業務提携契約における一定の目的は達成していると判断しております。

そして、当社及び当社グループは、平成 26 年 1 月 22 日発表の『中期経営戦略の策定』に基づき、その実現を図るべく事業展開を行っているところであります。

そうした中で、当社より本日公表の「主要株主である筆頭株主並びにその他の関係会社の異動に関するお知らせ」とおり、当社は SOL Holdings より、同社が保有する当社株式の全部を株式会社アンビシャスグループ (以下、「アンビシャスグループ」という。)に譲渡するとともに、本資本業務提携契約を解消したいとの申し出を受けました。

当社はアンビシャスグループの事業内容、アンビシャスグループと SOL Holdings との当社株式取得に対する協議の経緯、アンビシャスグループの当社への経営関与方針及びアンビシャスグループの今後の当社株式の保有方針について SOL Holdings より次のとおり確認しております。

まず、アンビシャスグループの事業内容といたしましては、主にプライダグ広告事業を主業とし、リアルアフィリエイト (携帯コンテンツ) の提供、また、グループ会社として株式会社 LG パートナーズ、株式会社アンビシャスウェディングがあり、株式会社 LG パートナーズはオフィスコンシェルジュ事業 (ホームページ作成等) を、株式会社アンビシャスウェディングは結婚式のコンサルティング、企画、運営による事業展開を行っております。

次にアンビシャスグループによる当社株式取得の経緯といたしましては、アンビシャスグループの代表取締役である児島幸恵氏と当社取締役が旧知の関係であり、SOL Holdings が保有する当社株式に対してアンビシャスグループより取得の意思表示があり、SOL Holdings とアンビシャスグループが協議のうえ当社株式の譲渡契約締結に至ったとのことです。

なお、アンビシャスグループによる当社株式の取得につきましては、当社が事業展開する医用グラフィックス事業、アミューズメント関連事業、航空管制プロダクト事業、当社子会社である株式会社ソアシステムが事業展開しますシステム開発事業及び株式会社上武が事業展開します NTT グループ等への人材派遣事業と、当社及び当社グループが展開する事業全般に興味を持ち、特に当社が展開します医用グラフィックス事業につきましては社会貢献度、事業発展度も高く、国立大学病院における採用実績もあること等を勘案し、総合的に当社及び当社グループを評価し今回の当社株式取得に至ったとのことです。

また、アンビシャスグループの当社への経営関与方針につきましては現時点では具体的な方針は決まっていないもの

の、当事業運営に関する独自性並びに主体性を尊重する旨及び当社株式につきましては、アンビシャスグループとして上記のとおり当社及び当社グループを総合的に評価していることから長期的に保有する目的で取得することを確認しております。

当社は上記のとおり SOL Holdings との本資本業務提携契約に伴う事業基盤の強化とグループ再編を実施し、当該グループ再編により当社及び当社グループによる中期経営戦略の策定と推進を行っている等、一定の成果が得られたことにより、アンビシャスグループの当社及び当社グループに対する総合的な評価等を踏まえて、SOL Holdings からの本資本業務提携契約の解消の申し入れを受け、本資本業務提携を解消することといたしました。

2. 資本業務提携解消の内容

(1) 資本提携の解消

SOL Holdings が保有する当社株式のアンビシャスグループへの株式譲渡実行予定日である平成 26 年 3 月 31 日をもって、資本提携を解消する予定です。

なお、当社と SOL Holdings の取締役を兼務します池畑勝治、宮嶋淳、監査役を兼務します益田康雄、鼓昭雄につきましては、資本提携解消後につきましても現在進行形で推移しております通常業務に支障をきたさぬよう本年 6 月開催予定の当社定時株主総会までは引き続き取締役及び監査役として当社の業務を執行する予定です。

(2) 業務提携の解消

当社及び SOL Holdings との間で締結した業務提携は、前述の株式譲渡実行予定日である平成 26 年 3 月 31 日をもって解消する予定です。

なお、本資本業務提携契約とは別に当社は、SOL Holdings との間で当社子会社に係る人事・経理等の業務委託契約を、また、SOL Holdings の連結子会社である株式会社シスウェーブとの間で当社受託開発案件に係る労働者派遣基本契約をそれぞれ締結しておりますが、当該契約につきましては当分の間、継続する予定です。

3. 提携解消の相手会社の概要

① 名 称	株式会社 SOL Holdings	
② 所 在 地	神奈川県川崎市中原区小杉町一丁目 403 番地	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 宮嶋 淳	
④ 事 業 内 容	テストソリューション事業、システム開発事業、バイオ燃料事業	
⑤ 資 本 金	13 億 3,727 万円 (平成 25 年 12 月 31 日現在)	
⑥ 設 立 年 月 日	1970 年 (昭和 45 年) 12 月 4 日	
⑦ 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社普通株式 1,582,000 株 (発行済株式総数の 26.31%) を保有しております。(平成 26 年 3 月 12 日現在)
	人 的 関 係	当社の取締役 2 名 (池畑 勝治、宮嶋 淳) 及び監査役 2 名 (益田 康雄、鼓 昭雄) が当該会社の役員を兼務しております。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、当社を貸主、当該会社を借主とする金銭消費貸借契約を締結 (内訳 金銭消費貸借契約書締結日:平成 25 年 4 月 8 日 返済期日:平成 26 年 4 月 8 日 金額:310,000 千円 利率:1.15%) しております。なお、平成 26 年 3 月 12 日現在の当該貸付金の残高は、200,000 千円であります。

4. 日程

取締役会決議	平成 26 年 3 月 12 日
資本業務提携契約解消の覚書締結	平成 26 年 3 月 12 日
資本業務提携の解消 (予定)	平成 26 年 3 月 31 日

5. 今後の見通し

本資本業務提携契約解消に伴い、当社から SOL Holdings への貸付金 (平成 26 年 3 月 12 日現在の残高 200,000 千円) は、平成 26 年 3 月 31 日付で返済される予定です。

なお、本資本業務提携契約の解消による当社の連結業績への影響はございません。

問合せ先)

電話) 045-473-7331 管理部 斉藤、中原 電子メール) info@realvision.co.jp

注) 本文中の各企業名、製品名等は、それぞれの所有者の商標あるいは登録商標です。

以 上